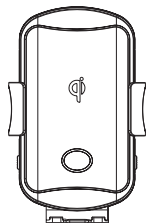


取扱説明書

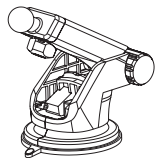
ご使用前に必ず、取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご利用ください。

SPH1907

セット内容



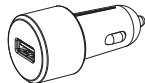
ホルダー本体×1



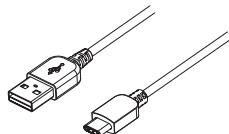
ロングアーム吸盤×1



吸盤補助シート×1



USBソケット×1



ケーブル(Type-A-Type-C)×1

各部名称と機能

ワイヤレス充電送信部
置くだけワイヤレス充電が可能です。

スライドアーム
(幅:約65~90mm)
軟質部材を使用し、スマホを優しくホルドします。

赤外線センサー
赤外線センサーにスマートフォンを近づけると、スライドアームが左右に自動で開きます。
※昼間や夜間により感度状況や反応位置が変わる場合があります。

アンダーアーム
スマートフォンを下から支えることで安定します。
約8mm上下ワイヤレス充電を多様な機種で最適に入ります。

インジケータ

ワイヤレス充電状況をLEDでお知らせします。

通電時	● 紫点滅(3回)
待機時	● 青点灯
充電中	● 赤点灯
異常時	● 紫点灯

※通電開始時は紫点滅します。(3回)
※iPhone及び一部Android端末ではインジケータが機能しません。
※ケースカバーなどを装着している場合、材質(金属製の物や金属プレートを入れている場合)、厚み(3mm以上)、形状によりワイヤレス充電ができない、また高速充電に対応しない場合があります。

ボールジョイント
スマホを縦置き横置きに対応します。

アーム長調整ネジ
※必ずネジを緩めてから伸縮式ロングアームの長さ調整を行ってください。

伸縮式ロングアーム
約50mmの伸縮でお好みに合わせて調整が可能です。

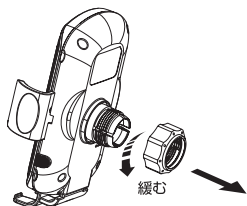
角度調整ネジ
お好みに合わせて角度調整が可能です。
※必ずネジを緩めてから角度調整を行ってください。

吸盤ロックレバー
吸着ゲルとロック式レバーでしっかり固定できます。

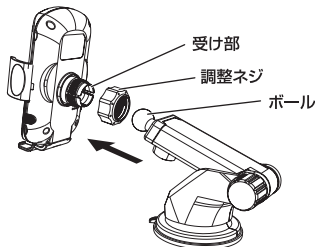
吸盤+吸着ゲル

ロック解除ボタン
ロック解除ボタンを押すとスライドアームが開きます。
またエンジン停止後もアームが開きます。
※エンジン停止後1~2回開閉できます。
ただし、蓄電状況により作動しない場合があります。

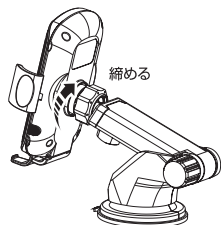
ホルダー組立方法



①ホルダー背面のボールジョイント固定調整ネジを回して外します。



②ロングアーム吸盤のボールにホルダー背面のボールジョイント受け部を接続します。
※調整ネジは図のようにボールジョイントと受け部の間にしてください。



③調整ネジを締めて組立ては完了です。
※ネジタップのすれに注意してください。

吸盤設置の前に

1.本製品を設置する時には下記の点についてご注意ください。
※エアバッグ装備箇所には取付けないでください。
※運転の妨げになる箇所には取付けないでください。
※急な斜面・逆勾配・垂直となる箇所には取付けないでください。
※吸盤面より大きい水平面で取付けてください。
※段差や繊維などの場所への取付けはできません。
※皮革、布地、曲面、球面、凹凸部には取付けできません。

2.設置場所を中性洗剤などできれいにし汚れ、ホコリなどを清掃してください。
※吸着ゲルや設置場所にホコリや油分が付着している、充分固定できない場合があります。
※吸着力が弱まってきた場合は、吸着ゲルのホコリや油分を水で洗い流すと吸着力が復活します。
※頻繁に付外しすると吸着ゲルが劣化しやすくなります。

吸盤設置について

1.吸着ゲルのハクリシートをはがして、吸盤ロックレバーを上げてから設置場所に吸盤を強く押付けて取付けてください。

2.吸盤ベースを固定するには、必ず吸盤ロックレバーを下げ、しっかり固定された事をご確認ください。



※車種によっては貼付け部が多少変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。

●設置場所の表面が粗く吸着が安定しない場合は、付属の補助シートをご利用ください。
設置場所にハクリ紙をはがした補助シートを強く押付け、貼付けてください。
その後、シートの上から吸盤を取付けてください。

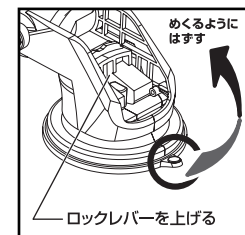
※補助シートは、皮革、布地、スエード地、球面、曲面、凹凸部には取付けできません。
※車種によっては補助シート貼付け部が多少変色したり、日焼けの跡が残る場合があります。
※補助シートは、粘着強度が安定するまで約24時間かかります。それまでは、負荷や衝撃を与えないでください。また、貼直しは粘着力が低下しますので絶対にしないでください。



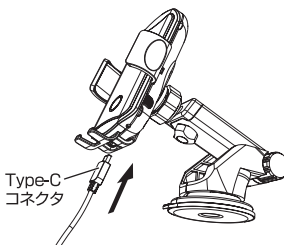
吸盤取外し方法

吸盤ベース取外しの際は、吸盤ロックレバーを上げてから、吸盤のツマミ部からめくるように取外してください。
強引に取外そうとすると破損の原因となりますのでご注意ください。

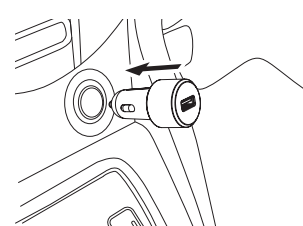
※吸盤ベースを取外す際は、吸着面が常温(20℃~15℃)になってから取外してください。
※吸着ゲルは極端な温度変化が起こると変質し取外しが困難になる場合があります。



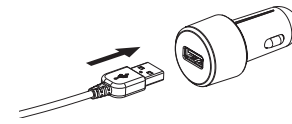
USBソケット&ケーブル取付使用方法



①ホルダー本体下部にType-Cコネクタを差込みます。



②USBソケットをアクセサリソケットに差込みます。
通電LEDランプが点灯します。



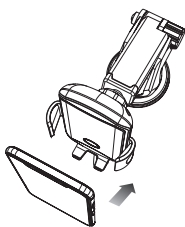
③USBソケットにType-Aコネクタを差込みます。
※裏表に注意して差込んでください。

【取付け前に必ず通電確認を行ってください。】

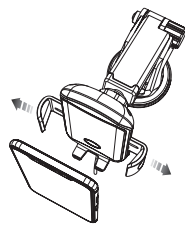
●アクセサリソケットの汚れ、ホコリを除去してください。
●車のエンジンをかけた状態で本製品のUSBソケットを奥までしっかりと差込んでください。この時USBソケットはブルーに点灯、ホルダー本体インジケータは紫点滅後(3回)、待機時ブルーに点灯します。
●アクセサリソケットに差込んでからエンジンをかけますと、始動時の一瞬のV(バッテリー)電圧の変化により、正常に作動しない場合があります。
※使用中に通電表示LEDが消灯した場合は、ショート等の不具合が考えられます。その場合、本製品のUSBソケットをアクセサリソケットから抜き、汚れやホコリがないか確認した後、再度アクセサリソケットに差込んでください。

●アクセサリソケットから本製品のUSBソケットを取外す際は水平にゆっくり抜いてください。
●本製品を使用しない時はUSBソケットをアクセサリソケットから抜いてください。

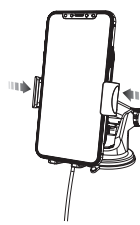
ホルダー本体使用方法



① スマホを赤外線センサーに近づけます。

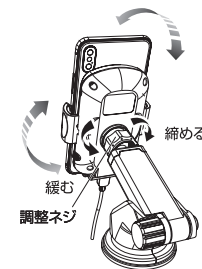


② 自動でスライドアームが開きます。

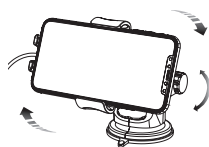


③ スマホをホルダーに設置します。
自動でスライドアームが閉じます。
(ワイヤレス充電対応端末は同時に充電が開始されます。)

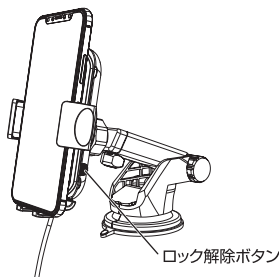
※スライドアームはスマホを設置しなくても約2秒後に閉じます。
※スマホがしっかりホルドされていることを確認してください。



④ ホルダーの角度を任意の位置に調整します。
※ホルダー背面のホールジョイントに調整ネジを緩めて調整してください。
角度が定まったら再度しっかりと締めて、緩みがないことをご確認ください。



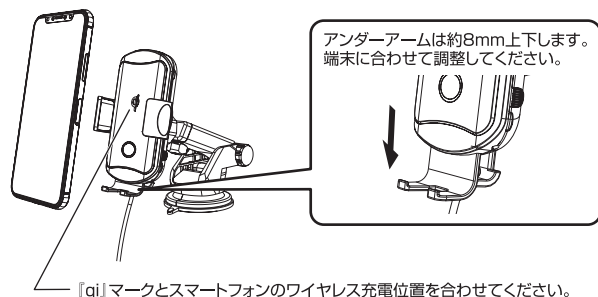
⑤ 画面を見やすい位置へ調整してご使用ください。
※運転中の画面注視は大きな事故につながるためおやめください。



⑥ ホルダーからスマホを外す際はロック解除ボタンを押してください。
※ロック解除ボタンを押すとスライドアームが開きます。
※スマホが落下しないようご注意ください。
※エンジン停止後1〜2回開閉できます。
ただし、蓄電状況により作動しない場合があります。

ワイヤレス充電について

- スマートフォンのワイヤレス充電マーク(qiマーク)と表面パネルの「qi」マークに合わせてください。端末機種ごとにワイヤレス充電位置が異なります。スマートフォンの取扱説明書をご確認の上、アンダーアームの上下を調整してください。
- スマートフォンのワイヤレス充電位置がずれているとスマートフォンの発熱などにより充電が停止する、または充電速度が落ちる場合があります。
- 環境温度は0℃から28℃でご使用ください。



「qi」マークとスマートフォンのワイヤレス充電位置を合わせてください。

取付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合した位置に取付けることが義務づけられています。
下記の「前方視界基準」を参照して運転者の視界を妨げない位置に取付けてください。
※道路運送車両の保安基準第21条(運転者席)、細目告示第27条および別途29

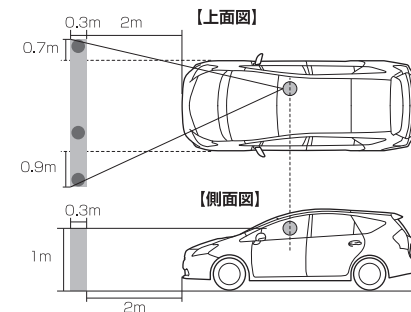
<前方視界基準>

- 対象車種
 - ① 専ら乗用の用に供する自動車(乗車定員11人以上のものを除く)
 - ② 車両総重量が3.5トン以下の貨物乗用車

■基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを鏡等を用いず直接視認できること。

※右図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合は左右逆になります。



△ 警告・注意

- △ 警告: 本製品の分解・改造は危険ですので絶対にしないでください。また、分解・改造された製品について当社では責任を負いかねます。
- △ 警告: 走行中、運転者によるスマートフォン等の操作及び画面の注視は法律で禁止されています。必ず車を安全な場所に停車してからご使用ください。
- △ 警告: 安全のため、次の場所には取付けしないでください。■エアバッグの作動・効果の妨げになる場所 ■運転の妨げになる場所 ■乗客物と危険が生じる場所 ■強い衝撃が加わる場所
- △ 注意: ダッシュボードの材質が本革・スエード・布張りなどの場合は、表面仕上げを傷める場合がありますので取付けしないでください。
- △ 注意: 走行前には必ず、本製品がしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。不安定な状態での使用は脱落などによる事故、破損の原因となります。
- △ 注意: 怒ガスへは取付けできません。
- △ 注意: 車内の高温・低温状態が長時間続くこと吸盤の吸着力が低下し、脱落する恐れがあります。
- △ 注意: 本製品を外す際は、吸盤が破損しないよう、必ず吸盤のツマミを持って取外してください。
- △ 注意: 素材の特質上、炎天下や直射日光の熱などの影響で負荷がかかる状態での使用は、吸着面ごととれる恐れがありますのでご注意ください。
- △ 注意: 車種によって吸盤の吸着力でダッシュボードが変形・変色する場合があります。
- △ 注意: 車のアクセサリソケットにホコリやゴミなどが入ったまま使用しないでください。通電不良や火災の原因となります。
- △ 注意: 本製品を濡らしたり、濡れた手で触らないでください。感電や故障の原因となります。
- △ 注意: 充電用コードなど金種端子部がアクセサリソケット内に入らないようご注意ください。発煙・火災・感電、事故の原因となります。
- △ 注意: USBソケットを車のアクセサリソケットに長期間挿入したままにしていると車のシガーライター機能が正常に作動しない場合がありますのでご注意ください。
- △ 注意: 車のキーを抜いてもアクセサリソケットへ通電している車種はバッテリー上がりの原因となりますのでご注意ください。またエンジン停止した状態で使用しないでください。バッテリー上がり原因となります。
- △ 注意: アクセサリソケットにUSBソケットを押し込んだまま回転させないでください。USBソケット及び車種側アクセサリソケットを破損する恐れがあります。
- △ 注意: USBソケットを取り外す際はアクセサリソケット部を押さながら徐々に抜いてください。乱暴な取付け・取外しはUSBソケット及び車種側アクセサリソケットを破損する恐れがあります。
- △ 注意: ご使用になる前に本製品のUSBソケットがアクセサリソケットに確実に挿入されているか確認してください。走行前には必ずUSBソケットがしっかりと固定されていることを確認してからご使用ください。
- △ 注意: 充電直後はUSBソケットプラグ部が高温になっている場合がありますので取扱いには注意してください。
- △ 注意: 本製品を取付ける際はウィンカレパーやシフトノブ、スイッチ類の操作に影響がないかをご確認の上、正しく取付けてください。
- △ 注意: 本製品を直射日光の当たる場所や高温になる場所で保管しないでください。
- △ 注意: 充電しなからの通話やアプリの使用は接続端部の発熱の原因になります。異常に発熱した場合は充電を中止するか通話やアプリのご使用をお控えください。
- △ 注意: 端末の電源ボタンを長押しして初期画面が立ち上らないほど放電された場合は本製品で初期充電出来ない場合があります。
- △ 注意: 道路を走行する場合は本製品を取外してください。本製品が設置したスマートフォン等が脱落する場合がありますのでご注意ください。
- △ 注意: スマートフォン等をロードさせた時に固定が不安定なままでの使用はお控えください。
- △ 注意: 走行振動などにより徐々に可動部や調整ネジが緩んでくる場合があります。定期的に確認し、必要に応じて増し締めしてください。
- △ 注意: お車を離れる際はスマートフォンを車内に放置しないでください。
- △ 注意: コードをむじり無理な角度で引っ張らないでください。コードに過度な負担がかかること断線や破損の恐れがあります。またコードはシートやドアの動作に干渉しないよう設置してください。
- △ 注意: コードを束ねての使用はお控えください。コードが発熱する場合があります。
- △ 注意: 本製品使用による接続機器の故障・誤作動・各種メモリの消失、及び通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的補償について当社では責任を負いかねます。必ず各種メモリの控えを取ってからご使用ください。
- △ 注意: フェリカ機能を使用中は本製品の接続はお控えください。万一、サービスご利用中に不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- △ 注意: 本製品には小さな部品が含まれます。口に入れると窒息などの危険がありますので幼児の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- △ 注意: 商品に品質不良があった場合の保証は現品交換のみとさせていただきます。なお、商品・保証書・購入を証明できるレシート等が無い場合は保証の対象となりません。保証内容につきましては保証書をご確認ください。
- △ 注意: 本製品・パッケージ・取扱説明書に記載されている警告・注意などを守らない場合や誤った取付け、ご使用をされた際の事故・故障・破損などにつきましては当社では責任を負いかねます。
- △ 注意: 異常を発見した場合は直ちに使用を中止し、当社お客様相談センターへお問い合わせください。